

やまぐち性暴力相談ダイヤル「あさがお」 被害者支援研修会 開催要綱

1 目 的

地域における相談・支援体制の充実を図るため、性暴力の被害経験のある方からの相談・支援に関わることが多い職種、関係機関の相談員等を対象に研修会を開催し、知識・技術等の向上に資する。

2 内 容

講 演 「子どもと大人の性被害ーその理解と対応ー」

講 師 白川 美也子さん（精神科医）

[講師プロフィール]

「こころとからだ・光の花クリニック」院長

1989年浜松医科大学卒業。2000年4月より独立行政法人国立病院機構天竜病院小児神経科・精神科医長。2006年より浜松市保健福祉部保健福祉施設設置準備室、2007年より浜松市精神保健福祉センター所長、2008年より国立精神・神経センター臨床研究基盤研究員。2010年1月より翌4月まで昭和大学精神医学教室、特任助教。2010年4月より東京女子医科大学女性障害健康センター非常勤講師、フリーランスになり東日本大震災の支援と地域における子ども虐待やDVによるサバイバーの方への臨床的支援、研究に携わる。2012年4月より横浜カメラアホスピタル勤務。2013年10月よりこころとからだ・光の花クリニック院長/スペース白い花主宰

日本トラウマティック・ストレス学会理事、NPO 法人女性の健康と安全のための支援教育センター理事、日本 EMDR 学会理事、子どもの虐待防止センター代議員、IFCA メディカルアドバイザー

主な著書に「赤ずきんとオオカミのトラウマ・ケア」(アスク・ヒューマンケア)、最新刊に「トラウマのことがわかる本 生きづらさを軽くするためにできること」(健康ライブラリー)がある。

3 主 催

山口県

4 後 援

山口県教育委員会、一般社団法人山口県医師会、山口県神経精神科医会、山口県産婦人科医会、山口県公認心理師協会、山口県弁護士会、公益社団法人山口被害者支援センター

5 日 時

令和元年11月29日（金）18時から19時30分まで

6 場 所

維新百年記念公園維新大晃アリーナ内 視聴覚室
(山口市維新公園4丁目1-1)

7 定員

150名 ※先着順。定員を超えた場合はお断りをする場合があります。

8 参加費

無料

9 対象者（性暴力被害者の支援に関わる職にある方）

- 「あさがお」相談支援員
- 医療関係者（医師、看護師、助産師、MSW）
- 学校関係者（養護教諭、教務主任等）
- 市町相談窓口担当者・相談員
- 民間支援団体等相談員・職員
- 福祉施設（母子生活支援施設、児童養護施設、障害者施設等）職員
- 県警察本部及び警察署のストーカーDV対策担当職員、被害者支援担当職員

10 申込方法・期限

令和元年11月20日(水)まで

郵送（必着）、FAX、メールのいずれかの方法により

別紙申込書を山口県男女共同参画相談センターへお送りください。

[申込・問合せ先]

山口県男女共同参画相談センター（担当：山根、小川）

〒753-0056 山口市湯田温泉 5-1-1 山口県婦人教育文化会館内

FAX：083-901-1123

TEL：同上

メール：a12801@pref.yamaguchi.lg.jp

(別紙)

やまぐち性暴力相談ダイヤル「あさがお」
被害者支援研修会 参加申込書

山口県男女共同参画相談センター 宛て

下記にご記入の上、FAX または メールにてお申し込みください。		Fax 083-901-1123
申込日	月 日	
氏名	(ふりがな)	
所属		
職種		
電話番号		
E-mail		

※ご記入いただいた個人情報については、今回の申し込みに関するお問合せ、確認のみに使用し、その目的以外に使用することはありません。

※お申し込み後参加票等の送付はいたしませんので当日直接ご来場ください。

※定員は150名です。満席になり次第締め切らせていただきます。

参加が不可となった場合のみご連絡させていただきます。

整理番号	
------	--

(センター使用欄)